

【令和4年度 能見台っ子フェスティバル】

1、2年生は「生活科または各教科の発展・成果」、3年生以上は「総合的な学習の時間または各教科の発展・成果」の発表の場として、「能見台っ子フェスティバル」を開催します。開催にあたり、新型コロナウイルス感染予防対策として、日時や方法を次のように変更させていただきます。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

次の内容は、1月10日(月)現在の予定です。日程や方法については、今後変更となる場合があります。詳細は、後日配付される学校だよりや「能見台っ子フェスティバルのお知らせ」をご覧ください。

1 実施日時 **2月18日(土) 1日開催**

- 8:25～ オープニングセレモニー (TV)
- 8:45～9:45 Aチーム 児童向け発表
- 9:45～9:55 後半準備
- 10:00～11:00 Bチーム 児童向け発表

★  
**11:10～11:20 Aチーム保護者向け発表1回目**  
**11:25～11:35 Aチーム保護者向け発表2回目**  
**11:40～11:50 Bチーム保護者向け発表1回目**  
**11:55～12:05 Bチーム保護者向け発表2回目**

- 12:05～12:15 昼食準備
- 12:15～13:45 給食・片付け
- 13:50～ ふり返り、「フラワーレター」作成
- 14:20～ クロージングセレモニー (TV)
- 14:35 下校

2 新型コロナウイルス感染予防対策

◆参観される保護者の方には、マスク着用をお願いします。また、事前に配付する健康観察票に体温等を記入し、受付時に提出してください。

★

- ・教室等の密を避けるため、児童向けと保護者向けの発表時間を分けて設定します。
- ・保護者の方には、事前に参観時間に関する希望調査を行い、調整した結果をお知らせします。
- ・発表は入れ替え制とします。
- ・各学級の発表を参観できるのは、当該学級の保護者の方のみとします。保護者待機場所として、図書館を開放しますので、ご利用ください。

3 その他

当日は、保護者の方にも「フラワーレター」を書いていただきたいと考えています。子どもたちへの感想や励ましの言葉をお願いします！

日	曜	1月 行 事 予 定		
10	火	①全学年4時間授業		計測 持ち物 体操着・健康手帳
		朝会 学習再開日		
11	水	1～5年:5時間授業		計測1・2年
		朝学習 給食開始 校内書初め大会		
12	木	1、2年:5時間授業 3～6年:6時間授業		計測3・4年
		朝学習 校内書初め大会		
13	金	1、2年:5時間授業 3～6年:6時間授業		計測5・6年、4組
		朝学習 校内書初め展(~27日)		
16	月	1年:4時間授業 2～6年:5時間授業		委員会活動【8】
		朝会 給食週間(~20日)		
17	火	1～3年:5時間授業 4～6年:6時間授業		朝学習
		朝学習		
18	水	④特別時程4時間授業13:05下校		区一斉授業研究会
		区一斉授業研究会		
19	木	1～3年:5時間授業 4～6年:6時間授業		3年歴史出前授業
		朝学習		
20	金	1～3年:5時間授業 4～6年:6時間授業		きらきらタイム
		きらきらタイム		
23	月	1年:4時間授業 2～6年:5時間授業		代表委員会【6】
		朝会		
24	火	1～3年:5時間授業 4～6年:6時間授業		朝学習
		朝学習		
25	水	1～5年:5時間授業		朝学習
		朝学習		
26	木	1～3年:5時間授業 4～6年:6時間授業		朝学習
		朝学習		
27	金	⑥校内研究授業時程(15:15下校)		朝学習
		朝学習		
30	月	1年:4時間授業 2～6年:5時間授業		音楽朝会(4年)
		音楽朝会(4年)		
31	火	1年:4時間授業 2～3年:5時間授業 4～6年:6時間授業		朝学習 5年ふれあいコンサート 新一年生保護者説明会
		朝学習		
1	水	1～5年:5時間授業		朝学習
		朝学習		
2	木	1～3年:5時間授業 4～6年:6時間授業		4組合同学習発表会
		朝学習		
3	金	1～3年:5時間授業 4～6年:6時間授業		きらきらタイム
		きらきらタイム		
6	月	1年:4時間授業 2～6年:5時間授業		代表委員会【7】
		朝会		
7	火	1～3年:5時間授業 4～6年:6時間授業		朝学習
		朝学習		

能見台小学校学校教育目標:健康な心と体をもって、たくましく生きぬく子



学校だより

学校ホームページアドレス <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/noukendai/>

横浜 能見台小 検索

令和5年1月10日  
横浜市立能見台小学校  
1月号

新年に寄せて

校長 今井 健二

新しい年になりました。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

毎年この時期になると、東京の湯島天満宮を訪れています。別名湯島天神としても広く知られる関東三大天神の一つで、学問の神様と言われる菅原道真公が祀られています。菅原道真は学問に大変熱心で、天皇に認められて出世しました。それ以外にも幼少のころから和歌を詠んだり詩の優れた作品を多く残したりするなど、文学者や歌人としての才能に優れていたそうです。また、書家としても空海(弘法大師)らと並ぶ優れた才能があったそうです。そのような力にあやかりたいという願いで訪れる多くの人々により、境内にはあふれんばかりの絵馬が掛けられていました。「合格祈願、志望校に合格できますように」「(医師・看護師、司法試験などの)国家試験に合格できますように」「コソコソ頑張ってきた成果が報われ成績が上がりますように」など、それぞれに学業成就にかける熱い願いが込められて、それらを見ているだけでもこちらの心が引き締まる思いがします。私も、能見台小学校の子どもたちの学業成就を天神様に向かってお願いしてまいりました。

昔の人は毎朝、太陽に向かって祈っていたという話を聞きます。朝起きて太陽がのぼると家の外に出て、「今日一日、何事もなく過ごせますように」という思いを込めて祈っていたそうです。この祈りは願い事というよりも、挨拶をする意味合いが強かったようです。毎日、お天道様＝神様に向かってしっかりと挨拶する、それによって自分の心を正すことを目的としていたようです。

神様に対して日頃からしっかりと挨拶をしているからこそ、困ったときに頼ることができると考えていたのかもしれませんが、これは、人と人との間でも同じことのように感じます。日頃しっかりと挨拶を交わすことで、互いに深く関わり理解し合えるような良い関係を築くことができます。普段、ろくに挨拶もしないのに都合が良い時だけ会いに来て「願いごとを叶えてください」と言われても「はい、わかりました」とはならないでしょう。普段の生活から心を整えて正しく生きる。これが自分の願いを叶えるために本当に必要なことなのかもしれません。

一年の始まりに祈ることが、自分の日頃の生活について見直すよいきっかけであるように感じました。学業成就や願い事成就是自分の心次第、そんなことを心に留めながら新たな年も日々の生活を大切にしていきたいと思えます。